

タイトル：

人の最期をキャッチする

年齢：

30才以上 35才未満

性別：

女性

学歴：

短期大学卒業

職業：

会社員

経験職種：

- 1.接客・案内 5年以上 10年未満
- 2.技術職・エンジニア 1年以上 3年未満
- 3.製造・制作 1年未満

資格：

開始時期：

3ヶ月以内

業種：

サービス

募集地域：

関東

ビジネスプラン：

孤独死 に焦点を当てた会社を小さいところから作りたい。
珍しいかもしれませんが、興味を持っていただけた方に読んで欲しいです。

孤独死する人が年々増加している中、これからは年配者だけに止まらず
晩婚・未婚・またはその他の事情により仕事以外でコミュニケーションをとらない人が増えると
予測されています。

昔のようにご近所づき合いは無くなり、隣人がどんな人かもわからないという状況は普通じゃない

ネットでのやり取りによって遠くの友人とも簡単に連絡は取れるけれど、実際に声を聞いたり顔
を見る機会は減ってしまったかもしれない。

昨年、投稿者自身も知り合いのいない土地で一人暮らしを始めました。

誰にも会わずに終わる日、一言も喋らずに過ごす日、決して珍しくありません。

ふと、思うことがあるのです。「今自分が倒れたら、誰が、いつ気づいてくれるのだろう・・・」

？」

孤独のまま亡くなられた方のその後の状態は悲惨だといいます。
体液がにじみ出て、虫が湧いたり、賃貸であれば特殊な清掃を施す必要が出てきたり・・・。
何より誰にも知られず、放置され、生前の面影がなくなってしまう、一生懸命歩いてきたであろう
人生の最期がそのような形になってしまう事はとても悲しく感じられるのです。

今回私が作りたいのは、誰かと共に居られるように促したり、遺書や遺言をお預かりするもので
はなく、
あくまで何らかの事情で独りで生きる事を決めた人達が、自らの死後を心配しなくても済むよう
なサービスを提供することです。

現在は月額制で電話による定期的な確認、応答がない場合の対応（予備の連絡先・訪問）などを
考えています。
内容はまだ穴だらけですが、同じ境遇で自分だったらこんなサービスが欲しいと積極的に考えて
いかれる方、興味がある方を募集します。

求めるパートナー：

投稿者は起業を1から学ぼうとしています。
行動を起こしながらという感じになっていくかと思しますので予め土台が無いと不安な方のご期
待には応えられないと思います。
上記内容に対して共感いただける方。

URL：

https://workcollabo.com/matching/disp_article/index/6541